第2学年	理科A	使用教材	未来へひろがるサイエンス2(啓林館)	理科の自主学習(新学社)
	理科B		基礎徹底64(新学社)	

<学習の目標>

- ・自然の事物・現象についての観察、実験などを行い、それらに関する知識や、科学的に探究するために必要な観察、実験 の技能を身に付ける
- ・自然の事物・現象に関わり、それらの中に問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究する活動を通して、科学的な思考力、判断力、表現力等を育成する
- ・自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度や生命の尊重、自然環境の保全に寄与する態度を育て、 更には自然を総合的に見ることができるようにする

授業のポイント	・私たちの身の回りの自然事象に対する疑問を大切にする。	
	・自分で予想を立て、観察や実験を行う。	
	・観察や実験の結果をきちんと記録する。	
	・予想と結果との対比や、自分の考えを記録として残す。	
家庭学習について	・復習を大切にする。授業で学習した内容は、その日のうちに15分間でよいので復習する。	
	・単元ごとに問題集を解き、わからなかった問題を何回も繰り返す。	
テストについて	・定期テスト・小テスト	

評価の観点	判断基準について
自然の事象に関心を持ち、自ら進んで調べ考えようと	ノート・ファイル・提出物
する。	
自然の事象を論理的・分析的に考察して問題を解決し、	定期テスト・実験レポート
説明や発表等を行うことができる。	
観察や実験で、操作・結果のまとめを適切に行うことが	定期テスト・実験レポート
できる。	
自然の事象の規則性や基本用語を理解し、知識を身に	定期テスト・小テスト
つけている。	

<1学期>

理科A

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	・物質の成り立ち	・物質は何からできているかについて考え	
		させるとともに、物質は原子や分子からで	
		きていることを理解する力	・理科の自主学習
5	・物質を表す記号	・原子や分子のモデルと関連付けて微視的	
		に捉えさせて理解する力	・ファイル
		・化合物の組成は化学式で表されること及	
6	・さまざまな化学変化	び化学変化は化学反応式で表されること	・ノート
		を理解する力	
		・酸化や還元の実験を行い、酸化や還元は	・理科の自主学習
7	・化学変化と物質の質量	酸素が関係する反応であることを見いだ	・ファイル
		して理解する力。	
		・化学変化には熱の出入りが伴うことを見	
		いだして理解する力	
		・反応する物質の質量の間には一定の関係	
		があることを見いだして理解する力	

理科B

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	活きている地球		
	・大地が火をふく	・さまざまな火山の活動を調べ、火山活動	・理科の自主学習
		の様子はマグマの性質が深く関係してい	・ノート
5		ることを考えたり、マグマからできる火成	
		岩や火成岩に含まれる鉱物の特徴を観察	
		を通して理解したりすることができる。	
6	・大地がゆれる	・地震計の記録から、地震のゆれの特徴を	・理科の自主学習
		理解するとともに、地震のゆれの伝わり方	・ノート
		を見いだすことができる。また、震央・震	
7		源の分布をプレートの動きと関連づけて	
		理解し、防災や減災についての意識を高め	
		る。	

<荒牧中学校 研究テーマ>

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成

~言語活動の先にある協同的探究を目指して~」

予想を立てて実験を行い、結果から考察を互いに深め合う